

2022年度 第2回8月京大本番レベル模試地理 採点基準

1 単答記述問題

誤字，脱字，漢字間違いは0点。

2 論述問題

①「設問別加点基準」に基づき加点する。また，その他各問題の主旨に適した解答にも適宜加点する。ただし，満点を超える得点は与えない。

② 以下の「共通減点基準」に基づき減点する。

3 共通減点基準

① 加点要素における誤字・脱字および漢字の間違いは1点減点。

② 下線の付け忘れは1点減点。

③ 指定用語不使用は1点減点。

④ 字数オーバーは1点減点。

*減点しなくていい要素，その他の注意

① 地理用語に関して，漢字の新字体／旧字体や，スロヴェニア⇔スロベニア，パキスタン⇔パーキスタンといったカタカナ表記の通念の範囲内での異体に関しては減点はしない。

② 加点要素以外で誤った記述があった場合，その部分は0点だが，減点はしない。

③ 加点項目は内容的に整合性が取れていればよく，字句の順序や表現は必ずしも完全に一致していなくてもよい。

④ 文章が未完のものも減点しない。

4 採点記号について

1. <□□□□> 加点ポイント
2. □□□□× 事実に誤認あり
3. □□✓□□ 誤字あり／脱字あり

5 設問別加点基準

- 1) 部分は必須キーワードであり、この表現がなければ当該加点ポイントにおける加点はしない。その他は同義であれば加点する。
- 2) ○○／△△ は「○○でも△△でも可」を意味する。
- 3) 「② (①の説明として)」は、加点ポイント①を正解していなくても、加点ポイント②に該当すれば加点する。
- 4) 「 A 」が「 B 」→1点 は、「 A 」と「 B 」の両方の要素があれば1点加点する。

I

問(2) 6点 ※ [指定語句] 親世代 子世代 都心回帰 3つ全て (下線不要)
(指定用語不使用は1点減点)

まちびらきで入居した世帯の子世代の多くが成人後、都心回帰等を背景に流出し、親世代が残ったため高齢者中心となっている。

【加点ポイント】

- ① (住民層の特徴) 高齢者中心となっている／若年層が少ない／高齢化が進行 →2点
- ② (①の背景) 親世代が残った／親世代だけになった／親世代が高齢になった →2点
- ③ (①の背景) 子世代が流出した／子世代が転居した →1点
- ④ (③の背景) 都心回帰／交通の便が悪い／通勤・通学に不便／成人後に独立した →1点

問(3)① 3点

【加点ポイント】

- ・治水／洪水予防
 - ・用水供給／水道水確保
 - ・ダム建設で生まれる湖をいかした観光
- } いずれか1つ →3点

問(3)② 3点

【加点ポイント】

動植物生息環境の変化／従来の生態系の破壊／川を遡上(降下)する魚の減少
／重要種等の絶滅(減少)の危惧／オオサンショウウオの生息域の変化 →3点

問(4) 4点

ネットショッピング市場の増大を背景とした、戸口輸送を円滑にするための物流施設。

【加点ポイント】

- ① (建設された施設) 物流施設／物流センター／物流倉庫／流通倉庫／物流拠点 →2点
- ② (①の目的・背景) 戸口輸送を円滑にする／宅配便配送の効率化／宅配荷物の増加 →1点
- ② (①②の背景) ネットショッピング市場の増大／EC(電子商取引)の拡大
／インターネット通販の拡大 →1点

Ⅱ

問(1)② 3点

海面の上昇や陸地の沈降により、河川の河口付近が沈水し形成されるラッパ状の入り江。

【加点ポイント】

- ① (地形の特徴) ラッパ状の入り江／ラッパ状／河口が海側に三角形に広がる →1点
- ② (成因) 河口が沈水／河口部が沈降／河口に海水が侵入 →2点

問(2)② 3点

傾斜地層の硬軟互層で侵食に差が生じ形成される断面が非対称の丘陵で、ケスタという。

【加点ポイント】

- ① (地形の名称) ケスタ →1点
- ② (丘陵の特徴) 断面が非対称／急崖と緩斜面が交互に続く →1点
- ③ (成因) i) 「傾斜」した ii) 「硬軟互層／硬層と軟層が重なる地層」で
iii) 「侵食に差／選択侵食」が生じて形成される →1点 (i ii iii揃って1点)

問(6)② 3点

協同組合方式で経営を効率化しつつ、飼料作物を栽培し、牛や豚を飼育する集約的農業。

【加点ポイント】

★問(6)①で「デンマーク」を正解していることが加点の前提

- ① (農業の特徴) 牛や豚を飼育／畜産業が盛ん／酪農が盛ん →1点
 - ① (農業の特徴) ・協同組合方式／協同組合を設立／経営の効率化を図る
・土壤改良を進める／やせた土地で飼料作物を栽培
・混合農業が盛ん／穀物と飼料作物を栽培
・集約的／付加価値が高い
・家畜は舎飼いが多い
- } 1つ1点
2点まで

Ⅲ

問(2)① 3点

大陸の広範囲が乾燥気候で、地表からの蒸発量が多いため。

【加点ポイント】

- ① (降水はあるが) 蒸発量が多い →2点
- ② (①の要因) 国の広範囲が乾燥気候／乾燥帯の割合が多い／砂漠が多い
／広い地域で中緯度高圧帯の影響を受ける →1点

問(2)② 3点

湿潤地域を源流に持つナイル川が縦断し、河川水に恵まれるから。

【加点ポイント】

- ① ナイル川の水を利用できる →2点 (※「河川水を利用できる」のみ →1点)
- ② (①は) 湿潤地域を源流に持つ／上流は他国で湿潤である／外来河川である →1点

問(3) 4点

灌漑によって水量を制御しながら、多くの水を使用して稲作が行われているから。

【加点ポイント】

- ① 稲作が行われる／米を栽培する →2点
- ② (①は) 多くの水を使用する／天水だけでは足りない
／灌漑で水量を制御して栽培する →2点

問(4)① センターピボット／センターピボット方式 →1点

問(5) 2点

海水を淡水化する設備を導入する。

【加点ポイント】

- ① 海水の淡水化／海水を真水にする →2点 (※「海水の利用」のみ →1点)

Ⅳ

問(3) 4点

完全養殖ではなく、天然の魚を捕らえて育てる生産が主であり、資源枯渇の恐れがある。

【加点ポイント】

- ① (生産方法) 天然の魚を捕らえて育てる／稚魚を捕獲して育てる
／人工孵化が困難／完全養殖ではない／畜養が主 →2点
- ② (①の問題点) 資源枯渇の恐れ／稚魚が獲れなくなる恐れ →2点

問(4)① 4点

排他的経済水域を設定する国が増え、第一次オイルショックで船舶の燃料費が高騰した。

【加点ポイント】

- ① (政治的要因) 排他的経済水域(経済水域／漁業専管水域)の設定国の増加 →2点
- ② (経済的要因) 燃料費の高騰／原油の高騰 →1点
- ③ (②の背景) 第一次オイルショック／第一次石油危機／第一次石油ショック →1点
(※「第一次」なし →加点しない)

問(4)② 4点

近海産の大衆魚以外の水産物への需要が高まり、日本の輸入産業に有利な円高が進んだ。

【加点ポイント】

- ① (消費者の変化) 近海産の大衆魚以外の水産物への需要が高まった
／高級魚の需要の高まり／バブル経済で外食産業が栄えた
／高価な輸入水産物が売れるようになった →2点
- ② (経済面の変化) 円高の進行 →2点

Ⅴ

問(3) 3点

生産責任制が導入され、農村では男子の働き手を必要としたため。

【加点ポイント】

- ① (農業における政策) 生産責任制／責任生産制／生産請負制／請負生産制
／土地請負制／請負耕作制／個人請負制／包幹到戸制度 →1点
- ② (①により) 農村では男子の働き手が必要／農業には人手が多い方がよい
／働き手の多さが世帯収入に直結する →2点

問(6)② 4点

イギリス人の入植が都市中心に進んだことや、乾燥気候が広がり農業が難しかったから。

【加点ポイント】(※問(6)①の可否は問わない)

- ① (自然的理由) 乾燥気候が広がる／内陸部は砂漠が多い →2点
- ② (歴史的背景) 入植が都市中心に進んだ
／入植者(イギリス人／ヨーロッパ人)は沿岸部に集住した →2点

問(7)② 4点

バブル経済で人手が不足する中、出入国管理法が改正されて、日系人の就労が認められるようになったから。

【加点ポイント】(※問(7)①の可否は問わない)

- ① (背景) 人手不足／労働者不足／労働力確保のため →1点
- ② (政策) 出入国管理法(出入国管理及び難民認定法／入管法)が改正された →1点
- ③ (②の内容) 日系人の就労が認められた／日系3世までの就労に制限が無くなった →2点